

川島織物セルコン 創業180周年特別企画

綴織壁掛 春郊鷹狩 100年を語り継ぐ 断機の綴

2022年12月15日(木)～
2023年12月26日(月)

川島織物文化館

場 所 〒601-1192

京都市左京区静市市原町265

開 館 時 間 10:00—16:30(入館は16時まで)

休 館 日 土・日・祝日/お盆・年末年始

入 館 料 無料

見学ご予約 TEL 075-741-4323

見学は事前にご予約が必要です

<https://www.kawashimaseikon.co.jp/bunkakan/>



川島織物文化館HP



綴織壁掛原画屏風「春郊鷹狩」澤部清五郎 筆(1917)



綴織壁掛原画屏風「秋庭観楓」澤部清五郎 筆 (1917)



綴織壁掛「春郊鷹狩」(断機)(1921)

川島織物セルコン 創業180周年特別企画

綴織壁掛 春郊鷹狩

100年を語り継ぐ 断機の綴

川島織物セルコンは、2023(令和5)年2月に創業180周年を迎えます。この歴史の中には貴重な経験と共に、社員に語り継がれてきた「モノづくり」の姿勢があります。

特に宮内省よりご用命を賜り、今から100年前に織り上げた明治宮殿 西溜之間の壁面装飾、綴織壁掛「春郊鷹狩」は最も苦心した織物です。着手から完成までの過程は、その後のモノづくりに多大な影響を与えました。製作を中止した「断機の綴」は、その証しとして大切に収蔵されてきました。今回その「断機の綴」を、10年ぶりに館内で展示致します。創業180周年に、今一度、断機が語り掛けるメッセージを感じて頂ければ幸いです。

作品は展示替により内容が異なる場合がございます。(展示内容についてはお問い合わせ下さい)

同時開催中

昭和のはじめを駆け抜けた
とっておきの一着
~2023年1月31日(火)

歴代川島甚兵衛の情熱がやどる
織物のための屏風絵
~2023年6月2日(金)

ふわふわ
クッション
~2023年8月31日(木)

川島織物文化館 KAWASHIMA TEXTILE MUSEUM

〒601-1192 京都市左京区静海市原町 265
TEL: 075-741-4120

■アクセス

□電車・バス

- ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より
京都バス (50/52 系統)「小町寺」下車 徒歩約 5 分
- ・叡山電車「市原駅」下車 徒歩約 7 分
- ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より 約 15 分
- ・京阪電車「出町柳駅」より 約 25 分
- ・京都駅より 約 40 分
- ・名神高速道路「京都東 IC」「京都南 IC」より約 60 分

□お車

見学は事前にご予約が必要です TEL: 075-741-4323

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>



川島織物セルコンHP



川島織物文化館は、1843(天保14)年創業のファブリックメーカー、株式会社川島織物セルコンが運営する、国内最古の企業博物館「川島織物参考館」(1889(明治22)年創設)をルーツとする施設です。

株式会社川島織物セルコン

2022.12